



2018年6月1日

一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

**言葉の壁を超えて対話を楽しむ、不思議なエンターテイメント！
『ダイアログ・イン・サイレンス(DIALOGUE IN SILENCE) 2018』を開催します
～昨夏、日本初開催で3,500名が体験し、大好評～**

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティは、聴覚障害者の案内により、音のない世界で言葉の壁を超えた対話を楽しむエンターテイメント「ダイアログ・イン・サイレンス(DIALOGUE IN SILENCE) 2018」を、夏休み期間の7月29日(日)から8月26日(日)まで、新宿「LUMINE 0(ルミネゼロ)」で開催いたします。

昨年夏に日本ではじめて開催され、約3,500名が体験。体験した方々からは「世界中の人と話せる！？気がします」「最初は音のない世界だったのに、あら不思議、いろんな声、笑い声などなど聞こえてきました」「対話も会話も音じゃなく心ですもの」「普段、子どもの声を聞いているようで聞いていなかったかも」と日常のコミュニケーションに関して多くの発見をしていただきました。

また、体験者の9割以上が「他の人にも薦めたい」と回答。今後、訪日旅行者が増大するとともに、共生社会の実現に向けたさまざまな取り組みが進む中、このプログラムが言語、国籍、性別、障害の有無などを越えたコミュニケーションの新たなヒントになることを期待しています。

2回目となる今回は内容をさらにパワーアップさせ、席数を増やして開催いたします！



(2017年開催「顔の部屋」での体験の様子)

「ダイアログ・イン・サイレンス (DIALOGUE IN SILENCE)」とは

音のない世界で、言葉の壁を超えた対話を楽しむエンターテイメント、それがダイアログ・イン・サイレンス。

体験を案内するのは、音声に頼らず対話をする達人、聴覚障害者のアテンドです。

参加者は、音を遮断するヘッドセットを装着。

静寂の中で、集中力、観察力、表現力を高め、解放感のある自由を体験します。

そしてボディランゲージなど、音や声を出さず、

互いにコミュニケーションをとる方法を発見していきます。

たとえ母国語の異なる人であっても、想像以上の交流が深まります。

1998年にドイツで開催されて以降、フランス、イスラエル、メキシコ、トルコ、中国でも開催。

これまで世界で100万人以上が体験、日本では昨年夏に初開催しました。



体験者は、ダイアログ・イン・サイレンスの特別な仕掛けと、表情やボディランゲージのエキスパートである聴覚障害者のアテンドの案内により、知らぬ間にコミュニケーション能力が引き出され、これまで体験したことのない、新たな対話のかたちを楽しむことができます。

私たちの「おもてなしの心」を育み、ホスピタリティを高める体験ともなるエンターテイメント、ぜひご注目ください。

発案者：Orna Cohen (オルナ・コーヘン) , Andreas Heinecke (アンドレアス・ハイネッケ)

(Dialogue Social Enterprise ダイアログ・ソーシャル・エンタープライズ)

総合プロデューサー：

志村季世恵 (バースセラピスト、一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ代表理事)

志村真介 (ダイアログ・イン・ザ・ダーク代表)



「ダイアログ・イン・サイレンス(DIALOGUE IN SILENCE) 2018」 開催概要

【開催期間】 2018 年 7 月 29 日 (日) ～8 月 26 日 (日) 29 日間 (予定)
【開催時間】 11 時～19 時半スタートの回まで一日 20 回開催予定 (体験時間 : 約 90 分)
【開催場所】 LUMINE 0 NEWoMan 新宿 5F
【参加費 (事前予約制)】 大人 4,500 円 大学生 3,000 円 小・中・高校生 2,000 円
※6 月 1 日にサイトオープン、6 月 6 日よりご予約スタート！
dialogue-in-silence.jp/

主催: 一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ
協賛: 日本たばこ産業株式会社、オーティコン補聴器
会場協力: LUMINE 0
特別協力: 東日本旅客鉄道株式会社
後援: 厚生労働省、東京都、一般財団法人全日本ろうあ連盟
後援/Official RADIO: J-WAVE 81.3FM
助成: アーツカウンシル東京
制作協力: サンジェルマン株式会社

FM ラジオ J-WAVE (81.3FM) で特別番組「サイレントラジオ」を放送！

ラジオ番組とあわせて、J-WAVE の公式 YouTube チャンネル「J-WAVE CHANNEL」で放送内容の手話通訳同時配信を行います。耳だけでなく、瞳でもラジオを「聴く」、新しい試みです！
放送日 : 7 月 29 日 (日) 22 時 00 分～22 時 54 分

【主催団体】

一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ


東京都中央区日本橋馬喰町 2 丁目 7 番 15 号 ザ・パークレックス日本橋馬喰町 3 階

一般社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティは、ドイツ本部より日本で唯一「ダイアログ・イン・サイレンス」「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」「ダイアログ・ウィズ・タイム」のライセンスを受けています。

「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」:

完全に光を遮断した“純度 100%”の暗闇の中を、視覚障害者のアテンドによりグループを組んで体験するソーシャルエンターテインメント。1988 年、ドイツの哲学博士アンドレアス・ハイネッケの発案によって生まれ、これまで世界 41 カ国以上で開催、800 万人を超える人が体験。日本では 1999 年 11 月の初開催以降、現在は東京「Tokyo Diversity Lab.」と大阪「対話のある家」を中心に、これまで約 20 万人以上が体験している。

「ダイアログ・ウィズ・タイム」:

70 歳以上のファシリテーターとともに、世代を超えた参加者たちが様々なゲームやプログラムを体験し、対話していくことで、年齢を重ねることへの新たな可能性に気付いていくエンターテインメント。日本では 2017 年春、1 日限定で初開催。

【本件に関するお問合せ先】

担当: 脇本(事務局) TEL 080-4160-3103 press@dialogue-japan.org